

# いなみ野の風

特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院  
住 所 加古川市平岡町土山字川池423-2  
TEL 078-941-1730  
FAX 078-941-1734

ホームページアドレス <http://inamino-hp.senreikai.org>  
メールアドレス [inamino@senreikai.org](mailto:inamino@senreikai.org)

いなみ野病院 院内・院外広報誌

編集：いなみ野病院 I M 広報委員会



## いなみ野病院

# 看護フェア




医療法人社団仙齡会 いなみ野病院  
看護部長 藤森 和恵  
看護フェア 実行委員会

看護の母《ナイチンゲール》の生誕日である5月12日は「看護の日」と制定され、毎年各地で様々な催しが行われています。

当院においても第1回看護フェア“**いっ笑に過ごそ！！**”をスローガンに5月16日土曜日13時から15時30分までイベントを行いました。

内容は①看護師による健康相談コーナーには(骨密度・酸素飽和度・血糖・身長・体重・視力などの測定)感染対策コーナー(手洗い体験)

②薬剤師による薬の相談

③ソーシャルワーカーによる介護保険相談

④リハビリセラピストによるリハビリ体験(体操コーナー)

・白衣着用体験(写真撮影)

・介護用品の展示

⑤院長による講演(AED使用方法の説明と体験)

⑥栄養士による食事相談及び試食コーナー

⑦その他：綿菓子、スーパーボールすくい等、です。



また、各病棟各部署の紹介を1階廊下の壁に、各々が趣向を凝らした力作を展示しました。

## 特定医療法人社団仙齡会 いなみ野病院

### 基本理念

当院は、患者さんを尊重し、患者さんから信頼される安全で質の高い医療を提供することによって、地域の高齢者医療の向上に努めていきます

### 基本方針

- 1) 時代の進歩に即応した質の高い安全な医療を提供するために、日々研鑽と努力を重ねます
- 2) 高齢化社会のニーズに応じ、患者さんと家族の納得する、医療・療養・介護サービスを行います
- 3) 認知症疾患の医療・介護の充実をはかり、地域の高齢者医療・福祉に貢献します

初めてのことで準備不足や説明不足があり、皆様に満足のいく時間を過ごしていただけたのか少々不安も残りましたが、80歳前後かと思われる近所にお住まいのご婦人から「白衣を着て写真を撮ってもらったのよ、楽しかった、来年も来ますね!」と声をかけていただき、帰りにはその写真を少女のような笑顔で見せていただいたのがとても印象的でした。

2時間半という短い時間でしたが、年輩の方から小さな子供たちまで、たくさんの地域の方々と触れ合い、楽しい時間をいっ笑に過ごせたのは、職員一同大変有意義でした。地域の方々にも、そう思っていたら幸いです。

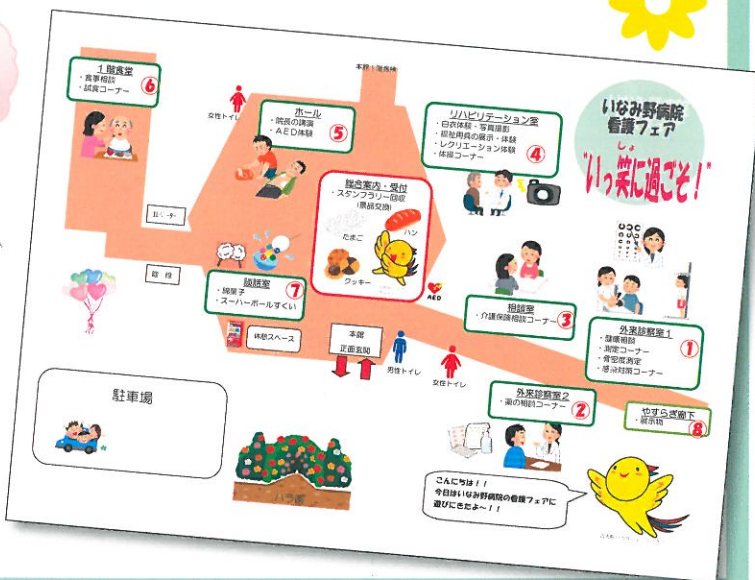
今年は兵庫大学の先生や学生さんにもご協力をいただき大変感謝しております。

ありがとうございました。

今後も皆様といっ笑に過ごす機会を持ち、地域に貢献していけるいなみ野病院でありたいと考えています。よろしくお願いします。

#### プログラム 13時00分～15時30分

|   | ブース名           | 催し物                                                  | 時間                                | 会場         |
|---|----------------|------------------------------------------------------|-----------------------------------|------------|
| ① | 健康相談<br>測定コーナー | 健康相談<br>測定コーナー(骨密度・BMI・視力等)<br>感染対策コーナー              | 常時対応                              | 外来診察室1     |
| ② | 薬の相談コーナー       | 薬の相談                                                 | 常時対応                              | 外来診察室2     |
| ③ | 介護保険相談コーナー     | 介護保険相談                                               | 常時対応                              | 相談室        |
| ④ | 展示・体験コーナー      | 白衣(ユニフォーム)体験・写真撮影<br>福祉用具の展示・体験<br>レクリエーション体験・体操コーナー | 常時対応<br>13:30~13:50 ・ 15:00~15:20 | リハビリテーション室 |
| ⑤ | AEDコーナー        | 院長の講演「蘇生について」・AED体験                                  | 14:00~14:30                       | ホール        |
| ⑥ | 栄養相談・試食コーナー    | 食事相談・試食                                              | 常時対応                              | 1階食堂       |
| ⑦ | 幼児コーナー         | 綿菓子・スーパーボールすくい                                       | 常時対応                              | 談話室        |
| ⑧ | 展示物コーナー        | 展示物                                                  | 常時対応                              | やすらぎ廊下     |



# 春 う ら ら の 会

平成27年4月8日（水）に恒例の「春うららの会」を開催致しました。当初は、天候の良い中、屋外で楽しんでいただこうと計画しておりましたが、開催当日はあいにくの小雨と天候が悪く、本館1階リハビリテーション室での屋内開催となりました。当日の参加人数は患者さん69名、ご家族39名で、お茶を振る舞い雰囲気を楽しんでいただけるように致しました。



**春うららの会**  
 平成27年4月8日（水）  
 10時～10時45分  
 バラ園前緑地  
 ※雨天の場合は本館1階リハビリテーション室  
 はがきによる案内はしていませんが、ご家族様もぜひご参加ください。  
 内容：琴伝流大正琴 和みの会ボランティアグループ 権  
 保育園ひなたぼこの園児による出し物  
 屋外での開催になりますので、患者様の状態に合わせて参加を見合わせていただく場合がございます。  
 いなみ野病院 レクリエーション委員会

開催しました内容は、「琴伝流大正琴 和みの会 ボランティアグループ」様による琴と歌、「ひなたぼっこ保育園」による出し物で、和みの会様には「さくら さくら」「かえり船」「大阪ラブソデー」「高校3年生」「故郷」などの演奏をしていただきました。事前に歌詞カードをお配りしていただきましたので、曲に合わせて一緒に口ずさむ方や当時を懐かしむ方もいらつしました。また、ひなたぼっこ保育園のかわいい園児による出し物もあり終始和やかに進める事ができました。

参加者の感想としては「楽しかったで」「小さい子がかわかった」「懐かしい歌が聞けた」との意見があり、ご家族からは「父が楽しんでくれている」「歌声が聞けた」と感想をいただきました。

今後も継続して院内行事に取り組んでまいりますのでよろしく願います。



# 2分間スピーチ

## 11月

リハビリ 古賀 明日香

私は以前重度認知症デイケアへ勤めていた頃「心を通わせること」の大切さと難しさを考えさせられる事がありました。

デイケアへ来所される方は、精神疾患を併発している方も多く、意思疎通困難な方がほとんどでした。言葉の内容や状況の理解が不十分であっても、職員のたちふるまいや声のトーンなどで、患者様が何らかを感じ穏やかに過ごせたり、大声など不穏になったりと精神状態に反映され表出していました。患者様個々への対応をしっかりとする必要があり、難しくもありました。

そんななか、あるベテラ

ン介護職員さんは、患者様の個々に合わせて表情や声のトーン、タッチング、立ち位置等を使いわけて対応

しており、患者様がどのような状態であっても落ち着かせて対応していました。

その職員さんは「どのような方であっても、人としての尊厳を守り、どうすれば心を通わせ、心で会話できるか、常々考えている」と教えてくださいました。患者様のみならず、職員の方にも大切にしていると話されていました。その方に教わったことで、接し方の幅が増えたように思います。

人と接し関わるとはどういうことなのか、今まで自分の接し方はどうだっただろうかと、考えさせられました。また「心を通わせること」は言葉に発せられない

## 12月

本館1階 宮本 知栄

い方においても用いれるコミュニケーションの一つであると改めて考えさせられました。とても難しいことですが、人と良い関係性をつくる上では大切なことですので、今後も心がけていきたいと思っています。

さて、我が家は築40年近くの古い家で、越してきて、もうすぐ2年になります。が、越してきた当初から、排水口の臭いに悩まされてきました。

あらゆる洗剤をためしたり、臭いがあがってきた時には水を流したり、フタをしたり……。しかし、効果はなく、ついに先日、プロの排水管そうじの人をお願いする事になりました。

その、そうじに来て下さった担当の方のお話をしたいと思います。その方は、契約内容の排水管のそうじだけでなく、臭いの原

因を徹底的にとりさるために、ありとあらゆるところを点検し、色々なアドバイスをくれたり、応急処置をして下さいました。そして、2〜3時間で終わる予定を、5時間ちかくかけて、そうじや修理をして下さり、もちろん、契約の料金のままで、それ以上の仕事をしてく下さいました。

その方いわく「ただそうじするだけではこの仕事はできません。お客様の悩みに答えられて、解決してあげてこそ私の仕事だと思っています。」とおっしゃっていました。そして我が家の悩み続けてきた臭いはそれからうその様になくなりました。本当にプロってすごいなと思ったと同時に、その方に担当になっていただけたことにすごく感謝しました。その方は専門職としての誇りと、責任をしっかりと持って、仕事をしていました。

その姿をみて、私は、自分も日々あたえられた仕事をこなすだけでなく、相手が何を考えているのか、何

## 1月

本館2階 数下 穂住

を欲しているのかしっかりと考え、気づき、応えていける様になり、専門職として早く認めてもらえる様になりたいと思いました。

私には2才半になる息子がいます。男の子は口が遅いと言いますが、息子はわりと口が達者な方です。そんな息子が2才になる頃、掃除中の私に気付くと急に立ち上がり「母ちゃん掃除してくれてありがとう」と頭を下げて言ってくれたり、別の日には「ご飯できたよ」と言うのと、「ご飯作ってくれてありがとう」と感謝の言葉をかけてくれるようになります。

突然の事と、子供の成長に驚きましたが、日々している事に改めて感謝の言葉をもらい、とても嬉しく幸せな気持ちになりました。「ありがとう」は、お互いを幸せな気持ちにさせてくれる素敵な言葉だと思

## 2月

本館3階 西川 久美子

ます。普段の何気ない事にでも感謝の言葉や態度で伝える事は大事な事だなど、改めて思い、私も「ありがたい」実践中です。

息子には、今後も挨拶やありがとう、ごめんなさいが言える人間に育ってもらえたらいいと思います。私も息子の良きお手本になれるよう頑張ります。

いなみ野病院に勤務し、3年が経ちました。初めは、なかなか慣れることができず、不安でいっぱいでした。

そのような心境の中でも、すぐに打ち解けることができました。その患者様は、誰に対しても笑顔を見せておられました。また、感謝の言葉やほめ言葉をよく口にされ、他の人のことを悪く言われることはありませんでした。接していると、温かく、心

地よい気持ちになりました。

最近、「他人を攻撃せずにはいられない人」という本がベストセラーになりました。社会では、ブラック企業が存在や様々な種類のハラスメント、クレームなどが問題になっています。人間関係において、他の人の良いところを見つけ、それを口にしたり、感謝の気持ちを伝えたりすることで、自分も相手も前向きな気持ちになれる、雰囲気は温かくなる、信頼関係を深くすることができると、良い影響を与えることができると思います。反対に、他の人のことを悪く言うことは、人間関係を崩壊させ、ハラスメントに繋がっていくと考えています。ハラスメントをされた人は、いつまでも消えることがない恐怖や苦痛を背負うことになります。そして、ハラスメントを恐れ、失敗しないようにし、過度に緊張し、仕事でのミスが増えることもあります。

今後は、この患者様を見習い、他の人に対する感謝

## いなみ野病院 概要

診療科目 内科、リハビリテーション科  
病床種別 療養病床 290床  
(医療保険 2病棟 120床)  
(介護保険 3病棟 170床)

## 診療報酬上の施設基準

## 医療保険

療養病棟入院基本料1  
療養病棟療養環境加算1  
外来リハビリテーション診療料  
患者サポート体制充実加算  
栄養サポートチーム加算  
病棟薬剤業務実施加算  
医療安全対策加算2  
地域連携診療計画退院時指導(Ⅱ)  
脳血管疾患等リハビリテーション(Ⅰ)  
運動器リハビリテーション(Ⅰ)  
入院時食事療養(Ⅰ)  
薬剤管理指導料

## 介護保険

病院療養型 I型(療養機能強化型B)  
夜間勤務条件基準 減算型  
職員の欠員による減算の状況 なし  
ユニットケア体制 対応不可  
療養環境基準 基準型(2病棟)・減算型(1病棟)  
医師の配置基準 基準  
栄養管理の評価 栄養ケア・マネジメント体制  
身体拘束廃止取組の有無 あり  
特定診療費項目 薬剤管理指導  
リハビリテーション提供体制  
理学療法Ⅰ・作業療法・言語聴覚療法・その他

の気持ちを忘れず、長所を見る目を大切にし、心に余裕を持つて周囲の人と接していきたいと思っています。



## 編集後記

今回の広報誌には5月12日の「看護の日」にちなんで、本年初めて開催致しました「看護フェア」の記事を掲載しています。当日、ご来場いただきました皆様、誠にありがとうございました。特に大きな事故もなく無事終了する事ができました。

なお、来年以降も継続して開催いたしますのでよろしくお願い致します。